平成28年1月29日
ﾗｸﾞﾋﾞｰﾜｰﾙﾄﾞｶｯﾌﾟ
特別対策委員会

ラグビーワールドカップ 2019 の東京都における経済波及効果について

1　経済波及効果の試算方法

・分析対象期間　：　2015（平成 27）年４月から 2019（平成 31）年大会終了まで

・分析対象地域　：　東京都内（会場：東京スタジアム）

・分析対象（需要増加）の消費支出の範囲

- 大会運営費等
- 大会参加者や観戦客の消費支出（交通費、宿泊費、飲食費、買物代等）
- 家計消費支出（記念グッズやテレビの購入費）　など

・試合数は、５試合で試算

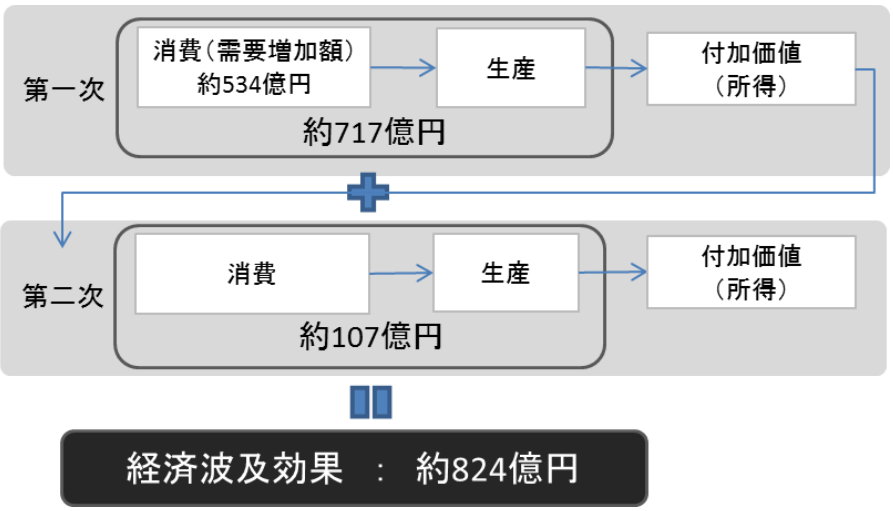
・東京都産業連関表を利用し、東京都内における経済波及効果を算出

2　需要増加額及び経済波及効果

・2019 年大会東京都開催分に伴う都内における需要増加額は、約 534 億円

項目	需要増加額（億円）
大会運営費等	178
大会参加者・観戦客支出	207
家計消費支出	59
その他	90
総計	534

・経済波及効果の推計分析



〔参考〕

前回算出額　（平成 26 年 10 月算出）　：　約 866 億円　（会場：新国立競技場）